



## 人気サロンのスタイリスト3人に聞く！ 2022年夏のおすすめカラーとトレンド予測

Jun 30.2022

毎年、新しいトレンドが生まれ続ける美容の世界。カラーのトレンドもどんどん変化しています。そこで今回は、人気サロンの美容師さん3人が、2022年夏におすすめするカラーを紹介。また、そのカラーに注目する理由やポイントなど、「カラートrend予測」を教えてください。

ハイライト×暖色カラーで、透明感を表現。夏の紫外線にも負けずに退色まで楽しめる——hair&make clubJJ 岡田大輔さん



## ■ レシピ

【ハイライト】	アリミノブリーチ120 1剤：2剤=1：2（OX6%） ※18Lvまでトーンアップ
【オンカラー】	■新生部   8ORANGE 1剤：2剤=1：1（OX6%） ■既染部   8ORANGE：8PINK=5：1 1剤：2剤=1：1（OX2.8%） ■ハイライト部分   CL APRICOT：CL PINK=5：1 1剤：2剤=1：1（OX2.8%）

すべて「アジアンカラー フェス」（医薬部外品）

※比率は組み合わせ比 ※1剤：2剤は混合

■ おすすめカラー | 繊細なハイライトで自然光を反射したような艶と透明感を表現。染めた瞬間から退色まで楽しめる、オレンジ系カラー

ハイライトで透明感と立体感をプラスした、みずみずしいオレンジ系のカラーです。8ORANGEをベースに8PINKを加えて、柔らかい色合いを表現。ハイライト部分はCLEAR APRICOTをベースにCLEAR PINKを組み合わせることで、退色時にも黄みが抑えられ、柔らかなベージュの色みに抜けていきます。

染め上がりから退色までずっと楽しめるカラーです。デザインのポイントは、ハイライトを細く繊細に入れること。そうすることで、どんなヘアスタイルやファッションにも合わせやすい上品な印象になりますよ。

## ■ トレンド予測 | 日本人の肌色にフィットする暖色カラー×ハイライト！ 夏の紫外線にも負けない色持ちの良さと透明感が魅力

2022年の夏は、透明感のある暖色カラーに注目しています。ここ2~3年は、透明感や柔らかさが求められ、寒色の色みが主流になっていました。一方でサロンワークでは多くのお客様が常に新しいデザインや人と被らないスタイルを求めていると感じています。だからこそ、2022年の夏は暖色カラーの提案が、お客様にも新鮮さを感じてもらえるのではないのでしょうか。

また、暖色系の色みは日本人の肌色と相性が良く、自然な血色感を与えてくれます。さらに寒色に比べて色持ちが良く、夏の紫外線による退色も少ないというメリットがあります。そこにハイライトで透明感をプラスすれば、夏らしく柔らかな色みの服装とも組み合わせやすいです。新しいデザインに挑戦したいけれど、なかなかチャレンジできないと悩まれているお客様におすすめですよ。

---

### Profile



**岡田大輔** Daisuke Okada  
hair&make clubJJ マネージャー

岡山県出身。2002年岡山県理容美容専門学校卒業後、hair&make clubJJ（ヘアアンドメイククラブジェイジェイ）入社。現在はマネージャーを務める。カトリア主催（カトリアコンテスト）中国地区大会優勝など、コンテスト受賞歴も多数。ヘアカリスト検定を取得し、セミナー講師としても活躍中。

Instagram : [@sign.0819](https://www.instagram.com/sign.0819)

---

注目は赤みを抑えたオリーブ系カラー。上品な透け感と艶をひきだした、どの年齢層の方にもなじむ 夏らしい色みに——three. 高橋健さん



## ■ レシピ

【ベース】 11~12Lv

【オンカラー】  
■新生部 | 8レインウッド : 5シエナ : 14LT = 2 : 1 : 1  
1剤 : 2剤 = 1 : 2 (OX6%)  
■既染部 | 8レインウッド : 10チャコール = 2 : 1  
1剤 : 2剤 = 1 : 1 (OX2.8%)

すべて「カラーストーリー アドミオ」(医薬部外品)

※比率は組み合わせ比 ※1剤 : 2剤は混合

## ■ おすすめカラー | 暖色 + 寒色でくすみ感をプラス。透明感や艶が色っぽい、上品なオリーブ系カラー

夏らしい透け感と色っぽい艶やかさがポイントの、淡いオリーブ系カラー。どんなロングスにでも合う、万人から愛される上品なデザインです。「カラーストーリー アドミオ」は艶がしっかり出る薬剤だと感じています。そこで今回は中でも特に赤みを抑えてくれる新色のレインウッドをベースに、暖色のシエナを組み合わせたくすみ感をプラスしました。既染部は淡いチャコールを足し、透明感に加えて柔らかさも表現しています。また、14ライトナーを組み合わせることで、白髪のある大人女性の髪にもな

じむ 自然な仕上がりになります。黒髪の方はもちろん、ファーストグレイのお客様にも楽しんでいただけるデザインです。スタイリングは、ヘアミルクを使用してふんわり感を出すのがおすすめですよ。

## ■ トレンド予測 | 赤みを抑えて、艶と透明感をアップする淡いオリーブ系カラーが注目

2022年の夏は、透明感と艶感を重視したオリーブ系カラーに注目しています。今年のファッションはグリーン系の明るいカラーがトレンド。ビビッドな色よりも、どんな色とも馴染みの良い上品な淡いカラーが求められています。そのためオリーブ系のカラーは、特に「艶」を重視する30代後半のファーストグレイ層からの人気が高まると見えています。

寒色のオリーブ系カラーに暖色を組み合わせることで、わずかににごり感を出すことで、白髪にしっかり色みを入れつつ、黒髪は透明感と艶感をアップ。ほど良くすみ感がプラスされるため白髪と黒髪のトーンが合うので、白髪が気になる方におすすめです。また、ファッションカラーとしてもくすみ感を生かした透明感や艶を楽しめる夏らしい色みになりますよ。

---

## Profile



**高橋健** Takeshi Takahashi

three. オーナー

長崎県出身。2000年グラムール美容学校卒業後、大阪府内サロンを経て、異業種経営者の元、2019年北浜にthree. (スリー) 立ち上げ。出店より2年で店舗月間売上 1000万達成。大人女性からの支持率が高く、白髪ぼかしを中心にお客様に『透明感』と『艶』を提供。日常のお手入れが『楽』になることを提案には必ず加える。

Instagram : [@three\\_takahashi](https://www.instagram.com/three_takahashi)

---

どんな方でも挑戦しやすい「ヘーゼルグレージュ」。ワントーンの中でさりげなく魅せるインナーカラーがポイント！ —SHEA  
高遠翔馬さん



## ■ レシピ

### 【ベース】

- 全体 | 11~12Lv
- ハイライト（インナー） | 16Lv

### 【オンカラー】

- 新生部～既染部 |  
10ティア：10ウスタリア：10シエナ = 15：5：4  
1剤：2剤 = 1：1（OX6%：OX4.5% = 1：1）
- インナー部分 |  
10シエナ：10ティア：10アマランス = 3：1：1  
1剤：2剤 = 1：1（OX2.8%）

すべて「カラーストーリー アドミオ」（医薬部外品）

※比率は組み合わせ比 ※1剤：2剤は混合

■ おすすめカラー | ガーリーな中にも色っぽさを演出するヘーゼルグレージュ。ふとした瞬間に見える同系色のインナーカラーでおしゃれに差がつく！

血色感を与えてくれるまろやかなブラウン系のヘーゼルグレージュをベースに、同系色のインナーカラーがさりげなく光るデザイン。肌なじみの良いブラウンのシエナにティアを加え気になる赤みを抑えることで、ブリーチなしでも透明感や柔らかさをしっかり感じられます。また、ウスタリアやアマランス

で紫みを足すことで、艶や透明感を表現しつつ、ほんのりくすみ感を出して、やや寒色寄りのベージュに。かわいさと大人っぽさが両立した万人に似合うカラーに仕上がります。

合わせるヘアスタイルは、裾を厚めに残したくびれヘアがおすすめ。なるべく面を残しつつ、38mmの太めのヘアアイロンでくびれを強調することで、自然な動きを出しながら艶感を見せられます。スタイリングはオイルを1〜2プッシュ、面を崩しすぎないように手櫛でサッと通します。最後にコームでとこかしてあげると、より艶感がアップし、透明感ある色みが引き立ちますよ。

■ **トレンド予測 | どんな方でも似合わせできるベージュ系のグレイジュカラー。自然な血色感だけでなく、ブリーチなしでも得られる柔らかさと透明感が魅力！**

2022年の夏は、ベージュ系のグレイジュカラーが人気になると見えています。この2年のうちにマスク生活が定着したことで、グレイジュやベージュといった顔のトーンを明るく見せてくれる色みを求める方が多くなりました。また近年、「パーソナルカラー」を意識されるお客様が増えています。ブラウンベースの透明感カラーであればどんなお客様にも似合わせられます。特に、ヘーゼルグレイジュはブラウン系でありながら日本人特有の赤みを打ち消してくれるので、ブリーチなしでも透明感や柔らかさをしっかり表現できるんです。ナチュラルな色みなので、今年のトレンドのネオン系カラーのファッションともバランスを取りやすいですよ。

また、夏はインナーカラーやハイライトなど、ブリーチに挑戦する方が増える季節。中でも、耳より前のセクションだけにアクセサリ感覚で取り入れるイヤリングカラーがおすすめです。耳にかけたり、結んだりしたときにさりげなく見えるのがおしゃれですし、まわりと差がつくデザインなので需要があると感じています。

---

## Profile



**高遠翔馬** Shoma Takato

**SHEA 表参道店 店長**

都内2店舗を経て、2019年にSHEA（シア）オープニングスタッフとして参加。現在はSHEA表参道店店長として、サロンワークを中心に一般誌、業界誌、外部講師、内部講師として活動中。10代〜60代まで幅広いお客様を担当し、丁寧な接客・カウンセリングに定評がある。

Instagram : [@shea\\_shomaaaa](https://www.instagram.com/shea_shomaaaa)

---

(取材・文/A PRESS編集部)

---

**ARIMINO**